

令和5年度 第1回 印西市立図書館協議会会議録 要旨

- 1 開催日時 令和5年5月26日（金）午前10時00分から午後0時15分
- 2 開催場所 印西市文化ホール 2階 大会議室
- 3 出席委員 安川委員、永田委員、石ヶ谷委員、倉沢委員、黒澤委員、
関口委員、石渡委員、栗山委員
- 4 欠席者 竹原委員、武井委員、
- 5 事務局 飯島生涯学習課長、秋谷大森図書館長、伊藤大森図書館副館長、
伊藤主査、齊藤主査、吉野主査
- 6 傍聴者 10名
- 7 会議内容 議事
 - (1) 令和4年度図書館事業報告について
 - (2) 令和5年度図書館事業計画について
 - (3) 公立図書館における指定管理者制度導入の課題
 - (4) その他

会議要旨（要点筆記）

【会議公開に伴う傍聴席の設置と会議録作成のための録音機材の設置の了解】

【生涯学習課長あいさつ】

【委員長あいさつ】

〈進行〉 それでは、議事に入らせていただきたいと思います。
議事進行につきましては、印西市立図書館設置条例施行規則第21条第1項の規定により、委員長が議長となることとされておりますので、倉沢委員に議長をお願いいたします。

〈議長〉 それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。
会議の円滑な進行にご協力をお願いします。

【会議録署名委員の指名】

〈議長〉 はじめに、本日の会議録署名委員の指名を行います。
名簿順にお願いしておりますので、今回は石ヶ谷委員を指名させていただきます。

【議題】

議題（１） 令和４年度図書館事業報告について

〈議 長〉 それでは、議事に入りたいと思います。議題（１）令和４年度図書館事業報告について、事務局より説明をお願いします。

〈事務局〉 議題（１）令和４年度事業報告について、説明

〈議 長〉 只今、事務局から説明がありましたが、この内容に関しまして、質疑等がございましたら、挙手をお願いします。

〈委 員〉 利用統計を図書館の事業として示すべきではないか。いつ示していただけののか。昨年ですと第２回の協議会、１１月に年報の案が出てくるが、もう少し早く資料をいただきたい。

〈議 長〉 ただ今の質疑に対し、事務局から説明をお願いします。

〈事務局〉 第２回の協議会７月にお示しできるよう努力する。

〈委 員〉 昨年度の利用状況は、どうだったのか。

〈事務局〉 令和４年度の利用者数及び貸出数については、令和３年度と同等である。中学校の職業体験については、令和３年度は休止していたが、令和４年度は４校受け入れている。それぞれの事業の参加者数も概ね予定どおりである。

〈議 長〉 他にご意見ありますか。無いようでしたら議題（１）令和４年度図書館事業報告については、ご了承をいただくことでよろしいでしょうか。挙手をお願いします。

（挙手で賛成の意）

〈議 長〉 議題（１）令和４年度図書館事業報告については、了承されました。

議題（２）令和５年度図書館事業計画について

- 〈議 長〉 次に議題（２）令和５年度図書館事業計画について、事務局より説明をお願いします。
- 〈事務局〉 議題（２）令和５年度図書館事業計画について、説明。
- 〈議 長〉 事務局より説明がありましたが、この内容に関しまして質疑等がございましたらお願いします。
- 〈委 員〉 前回の会議でも意見を述べたが、資料としては最初に基本方針を載せていただき、それに基づいた運営方針を明記し、実施内容の項目があって、具体的にどうするかというのが事業計画だと思うので、示していただきたい。
- 〈事務局〉 令和６年度の事業計画から見直したいと考えている。
- 〈議 長〉 今回、やめた事業はあるか。
- 〈事務局〉 特にない。
- 〈委 員〉 図書館の資料費等の予算について、伺いたい。
- （事務局） 図書館の予算は、図書資料購入費で約２千万円、新聞、雑誌の購入費で約６百万円です。
- 〈委 員〉 一回目の会議で示していただきたかった。予算と事業計画をあわせてみたい。資料作りに改革をお願いしたい。
- （事務局） 資料の作り方については、今後、検討する。
- 〈議 長〉 予算があつて事業があるのでは。
- 〈事務局〉 令和５年度の事業には、消耗品、講師謝礼以外は、ほとんど予算はかかっていない。ほとんど図書館にある資料で行っている。
- 〈委 員〉 ぜひ事業に予算をつけていただきたい。

- 〈事務局〉 予算が必要な事業については、つける方向で考えている。
- 〈議長〉 図書館利用の促進とサービスの向上が図書館事業の中にあって、私たち協議会がどの領域の意見を求めているのか、協議会の性格にも関わってくるので、どこまで図書館側が協議会に意見を求めているのかというところからいろいろな資料が出てくる。いろいろな経験者がいるので、意見を伺う中でのやり取りが図書館利用の促進とサービスの向上につながっていくと考えている。
- 〈委員〉 事業計画を地域の人と共催をして計画を立てる。とてもいいことだと思っている。周知するには時間がかかるし、たくさんの人に来てもらいたいので、周知の仕方をしっかりやっていただきたい。
- 〈委員〉 資料購入は、重要な事業である。地域に則した選書、資料購入を行うと思うが、司書のいない印旛図書館、本埜図書館について、どのようにカバーしているのか。
- 〈事務局〉 資料購入については、毎週水曜日に6館職員による選書会を行っている。その中で助言など行っている。各館に司書の資格を持った任期付職員を配置し連携を図っている。
- 〈委員〉 印西市は利用状況が高い。本埜図書館も利用が多いのに資格もなく経験の少ない職員が配置されているので、研修をしっかりと行っていただきたい。職員は国や県の研修に参加して、市に帰り図書館の中で市民へ還元する責務がある。この人数で研修に行けているのか心配である。
- 〈事務局〉 県の研修があるので、優先的に参加させている。館内の研修については、今後行う予定である。
- 〈委員〉 任期付き職員（司書）の各館の人数は。
- 〈事務局〉 大森図書館は小林図書館の職員を含め2名、小倉台図書館2名、そうふけ図書館2名、印旛図書館2名、本埜図書館1名で計9名の体制となっている。

- 〈委員〉 研修費は、一人どのくらいかかるのか。予算はどのくらいあるのか。
- 〈委員〉 旅費で2万7千円である。
- 〈委員〉 研修の参加費は、国、県、千葉県公共図書館協会が行うものについては基本無料です。ただし、交通費はかかる。2万7千円の交通費で何人行けるのか。
- 〈事務局〉 県内の場合は、公用車を使って参加することになっている。任期付職員の県内の研修については、参加させている。
- 〈委員〉 任期付職員など研修で研鑽を積むのはとても大事である。過去3年間どのくらい研修に行っているのか、次回でいいので示してほしい。
- 〈事務局〉 次回の会議に報告する。
- 〈委員〉 職員の代わりに任期付職員に仕事を任せているということなので、是非、司書の職員を増やしていただきたい。任期付職員も優秀な方がいるので、正職の道が開けるといいと思う。
- 〈委員〉 こどもたちの夏休みの講座について、以前は子供たち一人一人に図書館の配布物があったと思うが、今回、学校の方にチラシの配布はあるのか。どのような形で周知をするのか。
- 〈事務局〉 現在、各戸へのチラシ配布は行っていない。各館でのチラシ配布、広報、ホームページ、図書館だよりなどで周知している。
- 〈委員〉 チラシを各戸に持って帰るのは効果がある。市民サービスの観点からも対応してもらいたい。
- 〈議長〉 紙媒体という議論も出てくる。紙媒体を減らす方向にあると思うがいかがか。
- 〈事務局〉 学校のパソコンを使うなど紙を減らす方向で考えている。学校の周知については、検討していきたい。

- 〈委員〉 学校では紙を配布しないで、電子媒体で保護者にお知らせしている。教育委員会指導課に依頼していただければ全家庭に配信できる。
- 〈委員〉 子供たちは、手でもらったほうが良く見る。デジタル配布は見落としが多い。保護者への通知はデジタルで良いが、子供たちへの周知については、小さな紙でも良いのでいただけるとありがたい。
- 〈委員〉 ホームページをもっと活用した方が良い。募集人数とか掲示板として使用すべきである。
- 〈委員〉 ご年配の方のイベントが少ない。おじいさん、おばあさんが参加できるようなイベントを計画していただきたい。
- 〈委員〉 こども読書活動の進捗状況は、いつ出るのか。学校図書館に学校司書の配置はすごく大事である。図書館と学校をつなぐ学校司書が必要で、一校に一人配置していただきたい。
- 〈委員〉 小倉台小学校の図書館はひどい状況になっている。学校司書の配置をお願いしたい。
- 〈議長〉 他に何かありますか。
議題（２）令和５年度図書館事業計画については、原案のとおりご了承をいただくことでよろしいでしょうか。挙手をお願いします。
- （挙手で賛成の意）
- 〈議長〉 議題（２）令和５年度図書館事業計画については、原案のとおり了承されました。

議題（３） 公立図書館における指定管理者制度導入の課題

- 〈議長〉 次に議題（３）公立図書館における指定管理者制度導入の課題について、事務局より説明をお願いします。
- 〈事務局〉 議題（３）公立図書館における指定管理者制度導入の課題について説明。
- 〈議長〉 只今、事務局から指定管理者制度導入の課題について、説明がありま

した。何かご意見ありますか。

〈議 長〉 この資料を参考とした理由は。

〈事務局〉 この論文は、メリット、デメリットなど色々な角度からよくまとめられているため参考資料とした。

〈議 長〉 この論文は私たちにいろいろな視野を気付かせてくれる。いろいろ整理されていて、教えられる部分もある。みなさま読んでいただいた感想とかありますか。

〈委 員〉 この論文を読んで、市が直営で運営する方が健全に運営されると思った。

〈議 長〉 アクションプランで大森図書館と小倉台図書館に指定管理制度を導入することになった理由は。

〈事務局〉 今後30年間で、毎年7億円の経費が必要になることから、経費節減を目的に指定管理者制度を導入するということになったと思う。

〈委 員〉 図書館で指定管理者の話が出たのが平成15年ぐらいで、協議会に諮ったのが2年前の春だったのでは。

〈事務局〉 平成17年か18年の協議会に指定管理者制度の導入について、諮っている。その後、直営で運営されているが、令和2年度に策定したアクションプランでは、小倉台図書館と大森図書館に指定管理者制度の導入を進める計画となっているため、今回、図書館協議会へ諮問ということになった。

〈委 員〉 答申はいつまでに出すのか。

〈議 長〉 令和4年度第2回の協議会で諮問を受け、来年の3月を目途に答申を出すことになっている。今年度の協議会は5回予定されていて、いろいろ議論を行っている状況である。

〈委 員〉 他の自治体の図書館でうまくいっているところも知りたい。

佐倉市で指定管理者制度を行っている図書館があるので、状況を伺い皆さんに報告したい。

〈議 長〉 図書館サービス計画を策定するにあたって、アンケート調査を実施するということだが、いつ行うのか。また、計画の主要項目などをなるべく早く示していただきたい。

〈事務局〉 アンケートについては、7月中に市内18歳以上を対象とし2千人に行う予定である。計画の主要項目などなるべく早く示したい。

〈議 長〉 アンケートの項目は、協議会に示していただけるのか。

〈事務局〉 示す方向で考えている。

〈議 長〉 公立図書館で指定管理者制度を導入して成功している事例があれば出してほしい。

〈委 員〉 一年間のスケジュールをいただきたい。

〈事務局〉 次回の協議会で示したい。

〈委 員〉 一番大事なのは、どういう図書館を作りたいのか。文化、芸術をどう図っていくのか、まちづくりに図書館をどう生かして行けるのかを含めて議論できるのではないか。スケジュールを出していただければ議論もできる。

〈委 員〉 他の図書館の見学とかは考えているのか。実際に見るのも勉強になるのでは。

〈事務局〉 個々に見学行って報告していただきたい。

〈委 員〉 他の図書館を見学できるよう工夫して考えていただきたい。

〈事務局〉 検討する。

〈議 長〉 他に質疑がないようですので、進行を事務局にお返しします。

本日は、みなさまのいろいろなご意見ありがとうございました。
議長の任を解かさせていただきます。

〈事務局〉 本日の予定は、すべて終了いたしました。
これをもちまして、令和5年度第1回印西市立図書館協議会を終了させていただきます。

令和5年度第1回印西市立図書館協議会の会議録は、事実と相違ないので、当協議会は、これを承認する。

令和5年6月17日

印西市立図書館協議会

委員 石ヶ谷 康子